

はじめようフードドライブ！

ご家庭に眠る



未利用食品大募集！

大田区では未開封の食べられるはずの食品等だけでも年間約3,700トン(可燃ごみの約2.9%)、清掃車約2,000台分に相当する量が可燃ごみとして廃棄されています。ご家庭で眠っている食品があれば、受付場所までご持参ください。お持ちいただいた食品は区内の福祉支援団体へ寄付いたします。

受付場所・日時

『大田区役所8階
環境計画課窓口
(22番窓口)』

6 / 20(水)から28(木)まで(土・日は除く)
9:00~16:30

フードドライブとは？

~『もったいない』を『ありがとう』へ~

フードドライブはもったいないと思いながらそのままにしておいた食品を集め、広く地域の福祉団体や施設等に寄附する活動です。

ご寄附いただきたい食品

- 穀類(米、小麦粉など)
- 菓子類(スナック菓子、ガムなど)
- 調味料(食用油、醤油、味噌など)
- 缶詰
- 乾物(乾麺、のり、豆、海藻など)
- インスタント・レトルト食品
- 飲料(コーヒー、ジュースなど)
- 乳児用食品

注意いただきたい点

- 未開封であること
- 賞味期限が8月1日以降であること
- 包装や外装が破損していないこと
- 常温保存が可能であること
(生鮮食品は受け付けできません)
- アルコール類ではないこと

問合せ先

大田区環境清掃部環境計画課計画推進・温暖化対策担当 電話 03-5744-1625

「食品ロス」と「フードドライブ」

食品ロスとは？

まだ食べられるにもかかわらず、捨てられる食品

日本の食品ロス・・・**646万トン**※1

事業系
357万トン

家庭系
289万トン

世界の
食糧援
助量

**世界の食糧
援助量の2倍！**

世界の
食糧援
助量

世界の食糧援
助量320万トン
※2

もったいないなあ



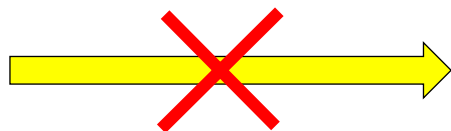
じゃあこんな取り組み
はどうか？



もったいないをありがとうに変える運動

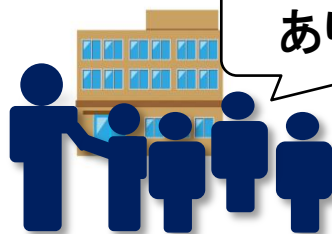
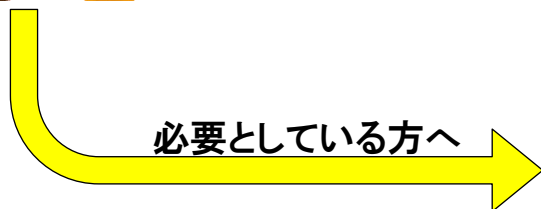
フードドライブとは？

家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設などに寄付する活動です。



もったいない！

必要としている方へ



ありがとう！